

## 台湾における二つの自然災害からの復興に関する比較フィールド調査派遣員の募集について

国際交流委員会では、本年10月21日から25日にかけて台湾中部・南部地域で実施される自然災害からの復興に関するフィールド調査団の参加者を広く公募します。調査では、1999年台湾集集地震からの長期的復興と2009年 台風モロコット災害からの中期的な復興過程の検証を行います。調査の主催は台湾 NCDR(National Science and Technology Center for Disaster Reduction)および台湾災害管理学会で、地域安全学会と米国 EERI が共催します。

今回のフィールド調査の第一の目的は、台湾における二つの災害からの復興状況を比較するというのですが、第二の目的は2014年10月に米国 ボールダーで開催される第3回国際都市防災会議に向けてアジェンダの検討を調査期間中に行うとともに、日本・米国・台湾それぞれの若手研究者をフィールド調査に招き、数日間の旅程を伴にしてもらい、「同じ釜の飯を食べる」ことを通じて、次代を担う研究者相互の個人的な交流のネットワークを築くことも第三の目的としています。

第3回国際都市防災会議の開催にあたっては国際交流基金 Center for Global Partnership より、2年間にわたり米国 EERI に資金助成が行われることになり、すでに同会議の準備会の第1回（本年3月盛岡）、第2回（本年7月ボールダー）が開催されています。第3回の準備会として本年10月の台湾フィールド調査は計画されているわけですが、CGP 予算より若手研究者向けの旅費・宿泊費の助成があります。さらに台湾 NCDR より、台湾国内の旅費・宿泊費の助成も受けることになりました。

以上の CGP よりの助成金と NCDR よりの助成を合わせると数名程度の本学会所属の若手研究者を派遣できる見込みです。

そこで、以下の要領に従って、二つの自然災害からの復興に関する比較フィールド調査派遣員への応募を募ります。

### 応募要領

応募者氏名：

年齢：

応募者所属：

メールアドレス：

緊急連絡先（携帯電話等）：

住所（自宅）：

住所（職場・研究室等）：

最近の主たる業績のリスト（5件程度）：

上記の情報をメール本文に記載し、件名は「台湾フィールド調査派遣員応募」と明記し、以下のアドレスに送付して下さい。締め切りは 2013 年 9 月 15 日（土）正午必着とします。

応募先アドレス：[iss2008@iss.info](mailto:iss2008@iss.info)

（メールの件名に「台湾フィールド調査派遣員応募」と明記してください。）